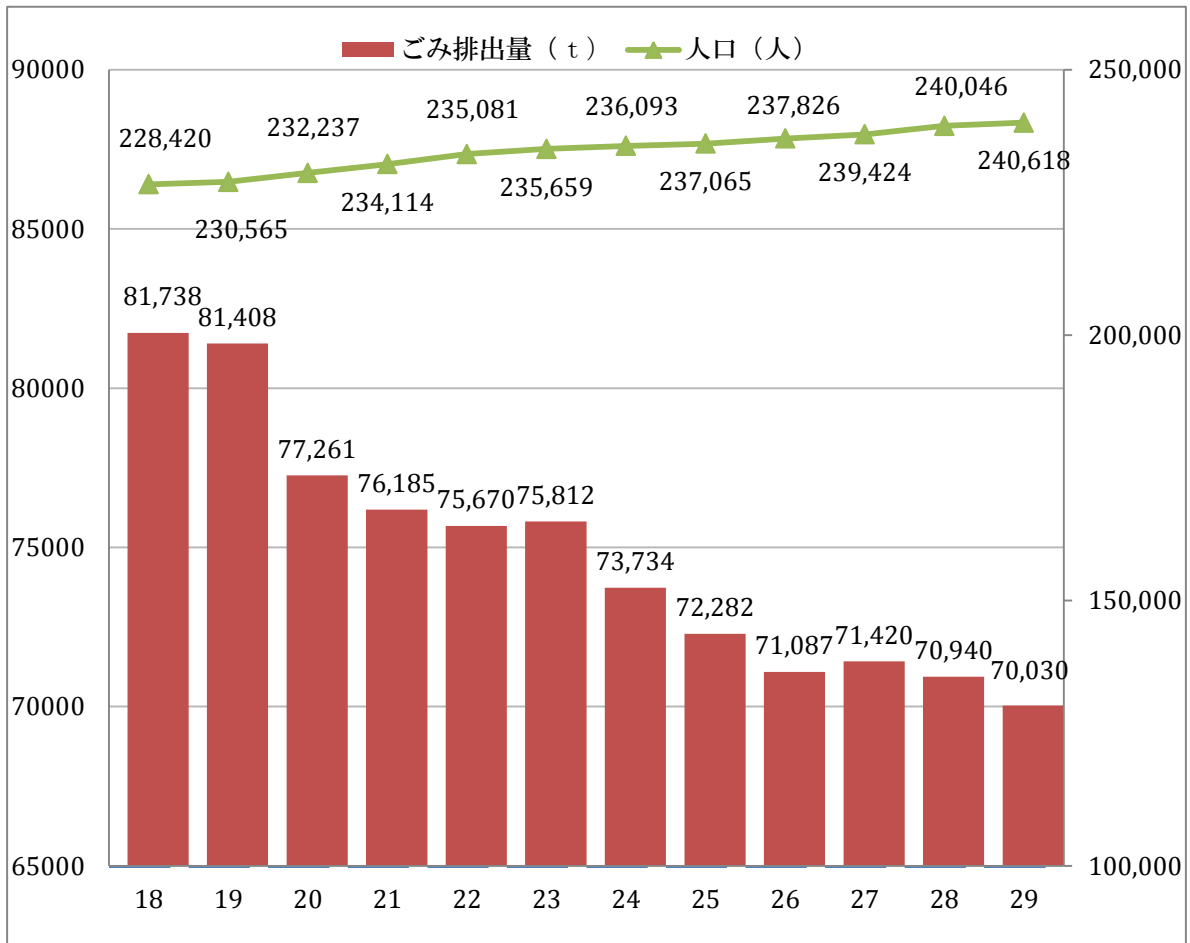


# 第5章 統計

- 1 人口とごみ排出量の推移
- 2 ごみ排出量の推移
- 3 市民1人1日当たりのごみ排出量の推移
- 4 資源物量の内訳
  - (1) 収集量
  - (2) 資源化量
- 5 資源物売却代金の推移
- 6 燃やせないごみ・大型ごみからの資源化量
- 7 リサイクル率
- 8 ごみ処理に係る費用
- 9 燃やせるごみの組成分析結果
- 10 発電（サーマルリサイクル）
- 11 不法投棄対策
- 12 犬猫等動物の死体処理
- 13 安心まごころ収集
- 14 ダイオキシン類測定結果

# 1 人口とごみ排出量の推移



人 口：各年度10月1日現在  
 ごみ排出量：各年度実績値  
 (平成19年度までは集団資源回収量を含む)

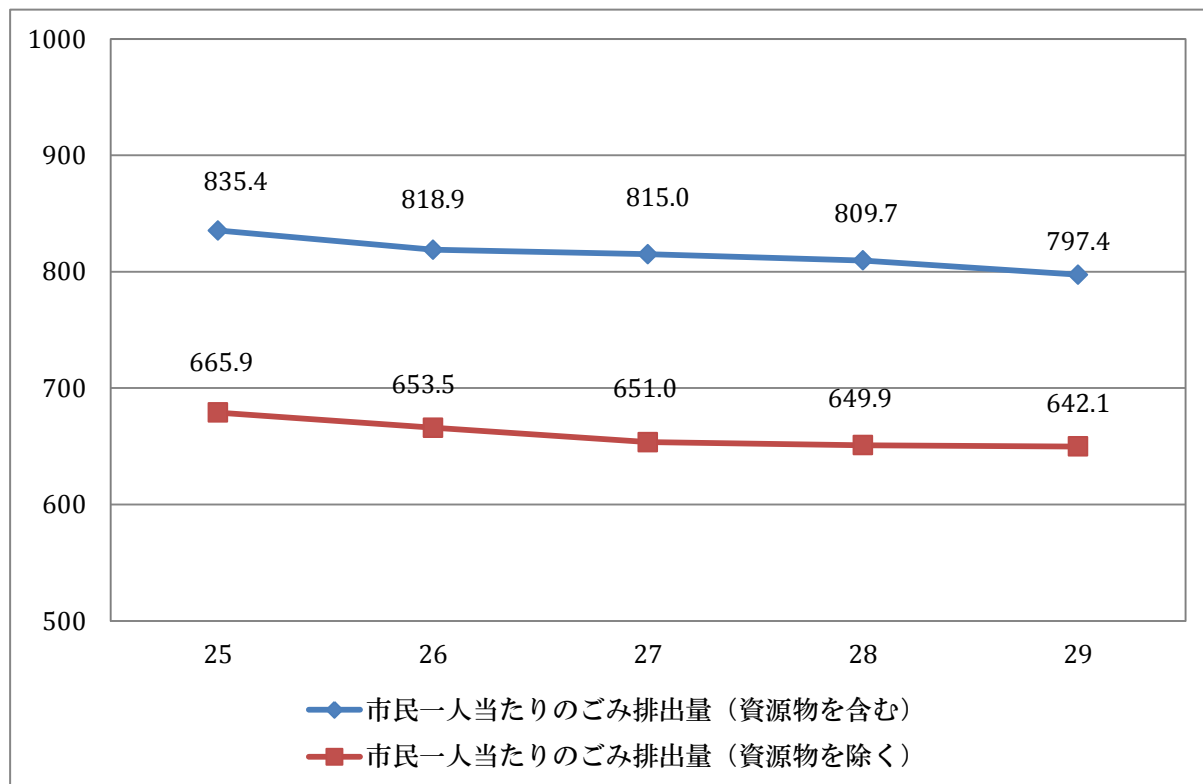
## 2 ごみ排出量の推移

(単位：t)

区分		年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
市 収 集 分	燃やせるごみ		42,111	41,932	41,843	41,284	40,788
	燃やせないごみ		2,824	2,626	2,695	2,606	2,652
	大型ごみ		765	615	685	682	688
	資源物		14,244	13,891	13,844	13,518	13,198
	乾電池		39	36	35	42	34
	蛍光管					8	10
直 接 搬 入 分	家庭系	燃やせるごみ	0	0	0	0	0
		燃やせないごみ	1,890	1,828	2,062	1,937	1,921
		資源物	420	469	532	480	442
	事業系	燃やせるごみ	9,403	9,214	9,319	9,980	9,884
		燃やせないごみ	586	476	405	403	413
合 計			72,282	71,087	71,420	70,940	70,030

## 3 市民1人1日当たりのごみ排出量の推移

(単位：g)



## 4 資源物量の内訳

### (1) 収集量

(単位：t)

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
びん		1,879	1,855	1,891	1,848	1,803
かん		748	729	716	704	687
ペットボトル		720	719	707	703	689
古紙類		7,830	7,669	7,537	7,230	6,952
ダンボール		2,854	2,867	2,889	2,849	2,818
新聞・チラシ		1,110	1,034	953	880	777
本・雑誌・雑紙		3,794	3,703	3,632	3,442	3,299
飲料用紙パック		72	65	63	59	58
衣類・布類		1,021	995	1081	1,040	1,052
プラスチック製容器包装類		2,321	2,247	2,288	2,322	2,299
廃食用油		75	78	80	81	86
金属類		69	66	73	67	69
使用済小型家電		1	2	3	3	3
合計		14,664	14,360	14,376	13,998	13,640

### (2) 資源化量

(単位：t)

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
びん		1,837	1,825	1,804	1,770	1,767
かん		754	738	719	722	698
ペットボトル		688	660	627	619	636
古紙類		7,829	7,670	7,540	7,229	6,951
ダンボール		2,854	2,867	2,890	2,849	2,817
新聞・チラシ		1,110	1,034	953	879	777
本・雑誌・雑紙		3,793	3,704	3,634	3,442	3,299
飲料用紙パック		72	65	63	59	58
衣類・布類		1,027	1,000	1,085	1,050	1,058
プラスチック製容器包装類		1,924	1,838	1,859	1,932	1,920
廃食用油		66	69	71	72	75
金属類		68	64	69	65	68
使用済小型家電		1	2	3	3	3
合計		14,194	13,866	13,777	13,462	13,176

## 5 資源物売却代金の推移

(単位：円)

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
びん	カレット	0	0	0	0	0
	リターナブルびん	212,371	218,037	219,228	208,847	178,940
かん		57,862,845	67,758,487	58,648,975	52,678,505	65,941,147
ペットボトル		0	0	0	0	0
古紙類		43,739,690	55,956,581	63,973,011	66,545,740	76,287,188
	ダンボール	18,396,531	25,540,952	29,135,924	30,738,234	37,176,043
	新聞・チラシ	8,333,694	9,224,596	9,696,999	9,575,130	9,580,067
	本・雑誌・雑紙	16,477,162	20,698,021	24,658,431	25,724,318	29,028,324
	飲料用紙パック	532,303	493,012	481,657	508,058	502,754
衣類・布類		25,523,813	38,500,377	23,067,673	3,637,475	2,116,970
プラスチック製容器包装類		0	0	0	0	0
廃食用油		3,166,909	3,240,999	3,462,048	2,817,677	2,182,476
金属類		2,928,950	3,438,192	3,415,947	2,564,927	4,049,622
使用済小型家電(指定17品目)		81,916	170,310	271,489	131,615	137,654
合計		133,516,494	169,282,983	153,058,371	128,584,786	150,893,997

※平成26年度までの金額は、前年度3月から当該年度2月までの数値、平成27年度以降の金額は、当該年度4月から3月までの数値です。(ただし、古紙類のうち、茅ヶ崎市資源分別回収協同組合分のみ前年度3月から当該年度2月までの数値です。)

※古紙類については、茅ヶ崎市資源分別回収協同組合分(市収集分と直接搬入分)と寒川広域リサイクルセンター分(直接搬入分)を合算した数値です。

## 6 燃やせないごみ・大型ごみからの資源化量

市で収集した燃やせないごみ・大型ごみの中には、資源化できるものが多く含まれていますので、処理する前に手選別及び磁選機により資源化を行っています。

(単位: t)

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
鉄	類	1,123	975	985	971	1,060
ア	ル	9	8	5	5	10
そ	の	39	32	31	34	35
合	計	1,171	1,015	1,021	1,010	1,105

## 7 リサイクル率

資源化は、資源物として排出された市収集資源物及び直接搬入された資源物の資源化量、燃やせないごみ・大型ごみからの資源回収量（磁選別、破砕前の資源化量）及び焼却残渣の有効活用（焼却後の灰の溶融化等）があります。

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
ごみ排出量 (t)		72,282	71,087	71,420	70,940	70,030
資源化量	資源物の資源化量 (t)	14,194	13,866	13,777	13,462	13,176
	磁選別の資源化量 (t)	416	357	400	396	410
	破砕前の資源化量 (t)	757	660	659	669	723
	焼却残渣の有効活用 (t)	1,063	1,088	1,143	1,244	1,085
リサイクル率 (%)		22.7	22.5	22.4	22.2	22.0

## 8 ごみ処理に係る費用

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
人口 (人)		237,065	237,826	239,424	240,046	240,618
ごみ処理量 (t)		72,282	71,087	71,420	70,940	70,030
ごみ処理経費 (千円)		3,298,192	3,398,451	3,806,730	5,317,589	5,544,415
市民1人当たりの 処理経費 (円)		13,913	14,290	15,900	22,152	23,042
1t当たりの処理経費 (円)		45,630	47,807	53,301	74,959	79,172

※ごみ処理に係る費用については、公債費を含めて計算したものに改めてあります。

※ごみ処理経費については、平成27年度からの環境事業センター焼却処理施設基幹的設備改良工事に伴い増加しています。

※人口は、各年度10月1日現在の数値です。

## 9 燃やせるごみの組成分析結果

(平成29年度)

紙・布類 (42%)	ビニール 合成樹脂 ゴム皮革類 (27%)	木・竹 わら類 (13%)	その他 (3%)		
			厨芥類 (10%)		

※ごみの水分は、47%となっています。

※この燃やせるごみは、ごみピットから採取したものです。

不燃物 (5%)

## 10 発電 (サーマルリサイクル)

ボイラーで発生した蒸気を利用して、蒸気タービン発電機 (出力: 3,000kW 平成29年度更新) を動かし発電することで、ごみ焼却炉から発生する熱エネルギーを有効利用しています。発電した電力は、環境事業センターの電力を賄うとともに、余剰電力については平成8年9月より電力会社へ売却しています。

また、発生した熱を環境事業センター内の給湯、冷暖房にも利用しています。

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
発電出力	(kW)	1,800	1,800	1,800	1,800	3,000
発電量	(kWh)	13,118,562	13,071,945	12,845,054	11,299,578	9,973,598
売電量	(kWh)	5,192,880	5,069,817	5,076,320	4,733,675	6,128,444
売電額	(円)	57,024,132	92,403,862	80,107,320	52,543,971	68,557,956

## 1.1 不法投棄対策

ごみの不法投棄は、地域の景観を損なうだけでなく、自然環境の破壊にもつながるので、絶対に許すことのできない行為です。市では、市民の快適な生活環境を守るため、不法投棄対策として、不法投棄者の監視や不法投棄防止用啓発看板・不法投棄防止用監視カメラ（ダミーを含む）の設置及び維持管理などを実施しています。

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数 (件)		383	314	265	250	281
回収量 (t)		22	15	16.5	15.1	17.3
警察通報 (件)		20	10	2	2	10
看板設置数 (枚)		21	13	14	27	25
カメラ設置数 (基)		5	2	2	0	2



## 1.2 犬・猫等動物の死体処理

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
通報件数 (件)		980	927	767	702	636
処理件数 (件)		926	877	735	679	621

## 1.3 安心まごころ収集

茅ヶ崎市では、高齢者や障害をお持ちの方など、ごみと資源物を集積場所まで持ち出すことが困難な世帯を対象に、「安心まごころ収集」を実施しております。

「安心まごころ収集」は、ごみ及び資源物を玄関先等から戸別収集すると同時に、一声を掛け安否を確認することにより、その世帯の日常生活の負担を軽減し、在宅生活の継続を支援するサービスです。

区分	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
実績 (世帯)		269	278	285	328	321



## 1.4 ダイオキシン類測定結果

ごみ焼却処理施設及び最終処分場に係るダイオキシン類の調査を行っています。その結果、両施設とも法令で定められた基準値を下回っています。

今後も継続して測定を行い、安心のできるごみ処理を続けていきたいと考えています。

(平成29年度)

測定場所			測定値	基準値	単位	
排ガス	ごみ焼却処理施設	1号炉煙突	夏 期	0.0068	1	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
			冬 期	0.000093		
		2号炉煙突	夏 期	0.013		
			冬 期	0.00078		
		3号炉煙突	夏 期	0.0015		
			冬 期	0.00046		
排水	ごみ焼却処理施設	排水処理施設	原 水	0.027	—	pg-TEQ/L
			放 流 水	0.042	10	
	堤一般廃棄物最終処分場	浸出液処理施設	原 水	12	—	
			放 流 水	0.013	10	
	堤十二天一般廃棄物最終処分場	浸出水処理施設	原 水	0.15	—	
			放 流 水	0	10	
		補完水処理設備放流水	0	10		
灰	焼 却 灰		0.0072	3	ng-TEQ/g	
	飛 灰 ( 固 化 灰 )		0.34	—		
大気	堤十二天一般廃棄物最終処分場	北 側	0.019	0.6	pg-TEQ / m <sup>3</sup> N	
		南 側	0.015			
水質	堤一般廃棄物最終処分場	浸出液処理施設内	観測井戸	0.027	1	pg-TEQ/L
			埋立地井戸	0.026		
		管理棟横	遮水シート下	0.037		
	堤十二天一般廃棄物最終処分場	N 0 . 1 地 下 水		0.034		
		N 0 . 3 地 下 水		0.034		
	地 下 水 集 水 管		0.035			
土壌	堤一般廃棄物最終処分場	北 側 え ん 堤	38	1,000	pg-TEQ/g	
		西 側 境 界	18			
	堤十二天一般廃棄物最終処分場	北 西 側	2.7			
		南 西 側	4.7			
ごみ焼却処理施設	灰積出し場北側植え込み		26			

ng (ナノグラム) は10億分の1グラム

pg (ピコグラム) は1兆分の1グラム

m<sup>3</sup>N (ノルマル立方メートル) は0℃1気圧における1立方メートル

TEQは毒性等価濃度